

リンスパッド点滴静注用 1000mg

【この薬は？】

販売名	リンスパッド点滴静脈用 1000mg Lynspad for Intravenous Infusion 1000 mg
一般名	乾燥濃縮人 α_1 -プロテイナーゼインヒビター Human Alpha ₁ -Proteinase Inhibitor
含有量 (1 バイアル中)	1000mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、ヒト α_1 -プロテイナーゼ阻害剤と呼ばれる薬です。
- ・この薬は、体内で欠乏している α_1 -アンチトリプシンを補充することで肺気腫の発生・進展を抑制し、慢性閉塞性肺疾患（COPD）の病態の進行を抑制すると考えられています。
- ・次の病気の人に使用されます。

重症 α_1 -アンチトリプシン欠乏症

- ・この薬は、COPDや、気流閉塞を伴う肺気腫等の肺疾患があり、かつ、重症 α_1 -アンチトリプシン欠乏症と診断された人に使用されます。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にこの薬に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・ I g A欠損症の人
- ・ 溶血性貧血、失血性貧血の人
- ・ 免疫不全の人、免疫抑制状態の人
- ・ 妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・ 授乳中の人

【この薬の使い方は？】

・ この薬は点滴用の注射薬です。

●使用量および回数

使用量、使用回数、使用方法等は、あなたの体重や症状などにあわせて、医師が決め、医療機関において点滴されます。

通常、使用する量および回数は、次のとおりです。

1回量	体重1 k gあたり6 0 m g
使用回数	1週間に1回

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ この薬を製造するときは、感染症の伝播を防止するための安全対策を行っています。肝炎ウイルスやヒト免疫不全ウイルス（H I V）、ヒトパルボウイルスB 1 9の混入がないことを確認するための検査をしていますが、ヒトの血しょうを原料としているので、感染症を発症する危険性を完全には排除できません。患者さんや家族の方は、病気の治療におけるこの薬の必要性とともに、感染症の危険性について、十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・ これまでにこの薬の使用により変異型クロイツフェルト・ヤコブ病（v C J D）等が伝播したとの報告はありませんが、v C J D等の伝播の危険性を完全には排除できません。患者さんや家族の方は、治療におけるこの薬の必要性とともに危険性について十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・ 妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・ 授乳している人は医師に相談してください。
- ・ 他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
ショック、アナフィラキシー	冷汗が出る、めまい、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる、意識の消失、全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸（どうき）、息苦しい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	冷汗が出る、ふらつき
頭部	めまい、意識の消失
顔面	顔面蒼白
口や喉	喉のかゆみ
胸部	動悸、息苦しい
手・足	手足が冷たくなる
皮膚	全身のかゆみ、じんま疹

【この薬の形は？】

性状	白色～帯黄褐色の凍結乾燥製剤であり、添付の溶解液で溶解した場合、無色～微黄色、微緑色又は微褐色の澄明又はわずかに乳白光を呈する液となる。	
形状		
添付溶解液		
識別コード	—	

注射用水：無色澄明の液

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ヒト α_1 -プロテイナーゼインヒビター
添加剤	リン酸二水素ナトリウム一水和物 塩化ナトリウム、pH調節剤
溶解液	「日局」注射用水
備考	原料の採血国：米国 採血方法：非献血

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：株式会社オーファンパシフィック

(<https://www.orphanpacific.com/>)

D I センター

電話：0120-889-009

受付時間：9時～17時30分（土日・祝日・当社休業日を除く）